

平成31年度が始まりました！第1学期始業式

いよいよ平成31年度（2019年度）が始まりました。満開の桜の下、気持ちも新たに新しい年度を迎えることができました。始業式に先立ち、本校に転入してきた職員の就任式が行われました。転入職員は・・・

①校長 篤永高志（めのだけ小学校から） ②教諭 今田敏治（山鹿中学校から） ③教諭 佐藤一生（県立玉名高等学校附属中学校から） ④教諭 横山菜紀（鹿本中学校から） ⑤養護教諭 工藤真紀子（山鹿小学校から） ⑥講師 柴田琴子（新規採用） ⑦学校栄養職員 石原淳子（新規採用） ⑧サポートティーチャー 六反田祥子（鹿北中学校から）の8名です。職員の自己紹介の後、生徒会副会長の古庄彩乃さんが、生徒を代表して歓迎の言葉を述べてくれました。古庄さんは、転入職員全員の名前を覚えてくれていて、一人一人に語りかけるように、「歓迎します。どうぞよろしくお願いします。」と心温まる挨拶をしてくれました。

始業式では、私から「新しい年度、元号も変わる大きな節目の時であり、自分の目標をしっかり立てて欲しい。」ということと、日常的に生徒に求めることとして、次の3点を挙げました。①絶対にいじめをしない。②あいさつのできる人になってほしい。③当たり前のことが当たり前にできる人になってほしい。もちろん、学習やスポーツ、文化活動などに全力を傾けることは言うまでもありませんが、「人として」こうあってほしい、という願いを述べました。

入学式 47名の1年生を迎えました！

4月9日（火）第75回入学式を行いました。47名の新入学生徒を迎え、全校生徒156名となりました。校長式辞、教育委員会告辞、来賓祝辞に続いて、生徒会長の松尾和倫くんが、「ようこそ米野岳中学校へ。」と歓迎の言葉を述べました。さらに新入生を代表して、井出野乃華さんが「誓いの言葉」を述べました。その内容は、「（前略）私たちは、これから始まる新しい生活に胸をふくらませています。しかし、その一方で『勉強、部活動はしっかりできるのだろうか。』『友だちと仲良くできるのだろうか。』という不安な気持ちもあります。私は、新たな出発の中で、充実した3年間にできるように目標を立てました。



【 誓いの言葉を述べる井出野乃華さん 】

それはどんなことにも負けずに立ち向かうということです。（中略）慣れない環境の中で、私たちは迷い、ご迷惑をおかけすることもあると思います。先生方、先輩方、どうぞお導きくださいますようお願いいたします。私たちは、充実した3年間になるように仲間と支え合い、どんなことにも立ち向かっていこうと思います。そして、共に成長し、互いを高め合える関係を築いていきたいと思っています。（後略）」というもので、中学生になったの期待と不安、そして『がんばろう』という決意が感じられる素晴らしい言葉でした。おそらく、新入生は皆、同じ気持ちだろうと思います。それは、式場での凛とした態度や真っ直ぐな眼差しに現れていました。

安全な登下校を願って！交通安全教室を行いました。

4月10日（水）交通安全教室を行いました。まず体育館で、通学路の危険箇所の通り方についての動画を視聴した後、山鹿警察署交通課の方、地域の交通指導隊の方の話を聞きました。さらにグラウンドに場所を移して、ヘルメットのあごひもの締め方や、荷台に通学鞆を積んだ時の荷網の締め方などの確認をしました。その後下校しましたが、通学路の途中の所要所に、警察の方、交通指導隊の方、鹿央市民センターの担当者、本校職員が立ち、子どもたちの下校の仕方を見て必要に応じて指導しました。

子どもたちの登下校の時間帯は、一般の方の出勤・退勤の時間と重なり、車の通行量も多く、また、かなりスピードを出している車もあります。絶対に交通事故に遭わないように安全に登下校してほしいと思います。

私からも「かけがえのない命は一つしかありません。ゲームの世界ではリセットすれば取り戻せますが、現実世界ではそうはいきません。

くれぐれも事故に遭わないよう、自分の命は自分で守りましょう。」と話しました。



【 しっかり左右を確認して・・・ 】

家庭訪問おじゃまします。4月22日（月）～26日（金）

来週1週間、家庭訪問を行います。限られた時間ですが、学級担任としっかりお話ください。おじゃまします！

新学期が始まって2週間、子どもたちは新しい生活に少しずつ慣れつつある。平成の時代もあと10日余り。大きな節目の年である。何か新しいことでも始めるか。さて10連休、あなたは何をしますか。私は……? ダラダラと寝て過ごす姿が目に見えやう。(篤)